

お知らせのページ

国立研究開発法人土木研究所

第17回CAESAR講演会 激甚な自然事象に対峙する ～持続可能なメンテナンスに必要なこと～

開催日時：令和6年8月28日(水) 13時～17時
場 所：一橋講堂 (千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センタービル)
お申込み方法：CAESARホームページからお申込みいただけます。
<http://www.pwri.go.jp/caesar/index-j.html>



土研 CAESAR



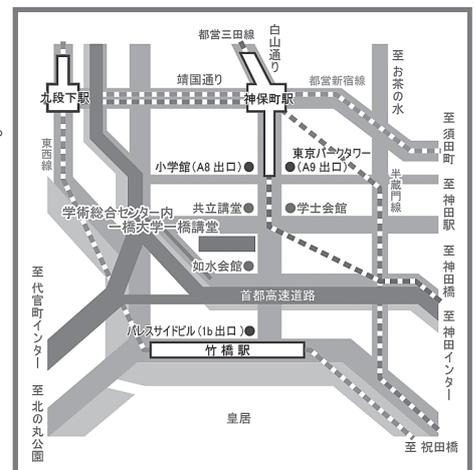
プログラム：

13:00～13:05	開会挨拶		CAESAR センター長	久保 和幸
13:05～13:55	基調講演	災害大国における道路づくりに求められること	京都大学大学院工学研究科 教授	高橋 良和
13:55～14:30	講 演	能登半島地震の道路橋被害と今後の課題・対策	CAESAR 耐震研究監	片岡正次郎
14:30～15:05	講 演	震後調査における新技術の活用 ～早期機能回復を目指して～	CAESAR 上席研究員	大住 道生
15:05～15:15	質疑応答			
15:15～15:30	< 休憩 >			
15:30～16:05	講 演	洗掘による道路橋被災を未然に防ぐための研究の動向	CAESAR 上席研究員	西田 秀明
16:05～16:40	講 演	構造物の被災を予防する ～河川の観点から見た現状と課題～	土木研究所 河川総括研究監	服部 敦
16:40～16:50	質疑応答			
16:50～17:00	閉会挨拶		土木研究所 理事長	藤田 光一 (敬称略)

講演会の参加費は無料です。
本講演会は土木学会のCPDプログラム認定を受けています。
参加方式は会場（500名）とWEBリアルタイム配信（1,000名）のハイブリッド方式です。
会場参加、WEBリアルタイム配信参加ともに、予めお申込みをお願いします。
講演会後に同建物内にて意見交換会（参加費1,000円、100名）の開催を予定しています。意見交換会への参加もCAESARホームページからお申込みいただけます。
詳細はCAESARホームページをご覧ください。

会場のご案内：

東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センタービル
・東京メトロ半蔵門線、都営地下鉄三田線、都営地下鉄新宿線：
神保町駅下車 A8出口から徒歩3分
・東京メトロ東西線：
竹橋駅下車 1B出口から徒歩4分



主 催：国立研究開発法人土木研究所 構造物メンテナンス研究センター（CAESAR）

お問い合わせ先	
国立研究開発法人土木研究所	
構造物メンテナンス研究センター(CAESAR)	
上席研究員	西田 秀明
主任研究員	齋藤 清志
電話 029-879-6773 (直通)	